



日本獣医師会学会関係情報



日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

----- 日本獣医師会学会からのお知らせ -----

☆平成 29 年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会（大分）盛会に終わる

平成 29 年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会（大分）は、平成 30 年 2 月 10 日（土）～12 日（月・振休）の 3 日間、大分県獣医師会の共催により、別府市・別府国際コンベンションセンターにおいて開催され、全国から獣医師や獣医学系大学の学生が参加した他、一般市民公開シンポジウムは地元大分県民を中心に多くの参加者を得て、成功裏に終了した。

本大会では、公益社団法人 日本医師会との連携により開催したシンポジウム「ワンヘルスに関する連携シンポジウム ―ヒトと動物の共通感染症―」のほか、「災害時の動物救護 ―被災動物救護の今後の展開―」、「おいしさに着目した大分県の畜産物ブランド戦略」、「ナゾに包まれた動物たち」、「動物愛護を考える ―犬・猫の殺処分ゼロを目指して」、「人々の生活を守る管理獣医師の役割」、「学習指導要領に則った効果的な動物飼育」の市民公開プログラムでは、地元市民を含む多数の参加者を得て大変好評であった。

また、本年次大会では昨年度に引き続き（公社）日本獣医学会の企画協力をいただき、シンポジウム「今、知っておくべき寄生虫病」及びシンポジウム「野生鳥獣肉（いわゆるジビエ）の利活用に関する生態学的・社会科学的背景と提言」を開催したほか、（公社）中央畜産会の協力によるシンポジウム「地域で取り組む農場 HACCP 構築指導」、（公社）日本装蹄協会、護蹄研究会の協力による教育講演「趾皮膚炎に関連した難治性蹄病を考える」、日本ウマ科学会

の協力によるシンポジウム「馬を育てる ―馬の心技体―」、日本獣医画像診断学会の協力による教育講演「腹部画像診断ブラッシュアップ」、日本獣医泌尿器学会の協力によるシンポジウム「前立腺疾患を診逃さない!」、（一社）日本獣医麻酔外科学会の協力による教育講演「胸部疾患の基本的手術法」を開催するなど、各協力団体による企画が行われ、聴講者が重要なテーマに真剣に耳を傾けた。

さらに、大会 2 日目には歓迎交流会が同会場において盛大に執り行われた。本交流会では、本年次大会の共催であり歓迎交流会主催の大分県獣医師会の麻生 哲会長から歓迎交流会主催者挨拶が行われ、続いて、藏内勇夫 日本獣医師会会長から学会年次大会主催者挨拶が行われた後、安東 隆大分県副知事、長野恭紘別府市長、岩屋毅衆議院議員から祝辞をいただき、北村直人日本獣医師連盟委員長の音頭により乾杯を行った。

この他、会期中には学会幹事会議、各学会幹事懇談会等も開催された他、平成 29 年度獣医学術賞の発表と授与が行われ、日本獣医師会会長並びに本賞の協賛会社（日本全薬工業株式会社、共立製薬株式会社、日本ハム株式会社）から受賞者の代表者に賞の授与が行われた（受賞者等については 118 頁に掲載）。

なお、平成 30 年度の獣医学術学会年次大会は、神奈川県獣医師会の共催により、平成 31 年 2 月 8 日（金）～10 日（日）の 3 日間、横浜市の新横浜プリンスホテルにおいて開催予定である。